



一日日曜 平日 二日 三日 四日 五日 六日 七日 八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 二十一日 二十二日 二十三日 二十四日 二十五日 二十六日 二十七日 二十八日 二十九日 三十日

### 卅年開一村の教育に 捧げた校長の頌徳碑

#### 今日玉川村小學校庭に於て 盛大なる除幕式を擧ぐ

石城郡玉川村に於て野崎村長並に大塚小學校長その他發起の下に元同村小學校長であつた中島清海翁の頌徳碑建設を計畫され村を擧げての賛同に工を進められてゐた同碑は此の程漸く竣工を告げ今日午前十時盛大なる除幕式を擧げた碑は小學校庭奉安庫の近くに立つ松田文相の撰文に依り清海翁の功績は明治八年四月教職に就かれて同村に職を奉じたのは同十七年十二月玉川小學校が住吉小學校と稱せられた當時から大正二年十月の退職に至る實に三十年間同村の教育に角を擧げ一校に斯の如く永い勤績は縣下にも其の例が少なく當年八十四才の餘生を隣村泉村大字下川の自邸に送つてゐるが尚ほ且つ元氣を失はず自村及び玉川の教育に思ひを馳せてゐると

### 凶作地へ 百廿六圓八十錢

大日本炭礦から石城郡勿來町の大日本炭礦では従業員一同から凶作地に對

### 愈よ五等米買上か 決定は本月中旬頃

これが實施されるれば米價上る 同米の見込み約六百萬石 石城地方の米價は既報の如く當分保合と見られる中に若干の強張りを見せて來たが政府が本年の凶作で一般的に米價を低下し公道價格の等級に漏れるものが相當多量に上る模様と見られるのでは農村社會問題として放置されないと云ふ見地から等外米の買上げを實行されるものとせば右決定と同時に高騰するに相違なく而して農林省では前記該當の格落米約六百萬石に上るであらう豫想からこれが實施の準備の進め米穀統制法の格差委員の會を開いて決定したい心算を

### 平青年團の 臨時總會

今夜マルトモで 平青年團では團長柴田徳二氏の病氣退職で去る六日夜マルトモホールに幹部會を開き後任に關して協議の結果前團長指選の氏を臨時總會に於て決定すべく意向に決し今日八日午

### 常識講座

デボットメントブックは女給手帳のこと、被褥等を収納する一方には風紀を正しくさせる爲の手段である原籍氏名年齢履歴等を書き記してあるもので事故があれば其れを記入する

### 求職者

昨日五名炭礦へ 山形縣西村山郡の西山村古漢豊次郎外四名は本年の凶作苦を凌ぐべく郷里を離れて昨七日平町職業紹介所に職を求め同所の紹介で即日磐城炭礦に雇された

### 平土木委員會

平町では今日午後二時から町役場に土木委員會を開き町有土地貸付（仲町役場敷地内約十坪）及び餅屋町土橋通りの道路工事に關して協議した

### 匡救工事検査

石城郡の小川江筋及び鮫川江の工事検査の爲め來郡する農林省佐々木技手は豫定より一日早く今日八日縣耕地課の堤技師外一名と共に出張小川江を検査したが明日九日は鮫川水利に出張の由

### 全身火傷

石城郡内郷村の大字入山字大平魚商佐久間三郎三男武（五）は昨日午前十一時頃家人の不在中燗釜をもち遊び着衣に火を點じて火遷りとなり悲鳴を上げてゐるところを救はれたが全身火傷の爲め生命危篤である

### 九年産奥羽關係米 賣買取引等級格差

奥羽關係地に於ける九年度産米賣買取引の等級格差は今回左記の如く決定したが建値となる標準は四等米で例へば磐城米の場合右等米が十一圓とせば五等米は一圓に付二十四錢落となり之れに反して三等米は十六錢高く二等の場合は二十四錢一等ならば三十二錢何れも四等建値より高くなる譯である

### 平窪好間の 聯合農品

石城郡平窪、好間兩村聯合農産物品評會は去る七日から明日まで三日平窪村小學校に於て開催中であるが出品點數五百點で郡農會から青山技師出張審査長に當り撰別撰費の結果一等八點、二等十四點、三等三十六點、四等七十九點に對し明日九日午後二時農實授與の式を擧げる筈

### 忘年會、新年會

料理に、お酒に、奉仕に御安心のゆきます様心掛けて居りますれば何卒御下命を御願ひ致します、尚ほ小座敷も七日より落成致します故御利用願ひます

### 祝七五三の大奉仕

御祝ひに當る御兒様の御用命は是非當店へ 御好みの品々をドツサリと取り揃へてござます

### 小松履物店

平町警察署通り 電話六七三番

### 川魚の習性と 其漁法

石田啓中教授 仰釣、蚊針共に頗る有効であり、其他此魚類は年中を通じて仰釣に能く掛ります（但し冬期を除きます）特筆すべき漁法は見えませんが唯晩秋の候に於て設置宜しきを得ますと投空器で奇効を奏することがあります

### 二ヶ村聯合品評會

好間二ヶ村聯合農産品評會費授與式には合せて審査を終了してゐた兩村聯合二毛作品評會優良者左記の賞状をも授與された

### 平町谷口樓

電話八番 一五六番

# 農業方面

(凶作に) 郷藏の (偉力を) 復興 (示した)

青森縣では本誌を語る有名な田村浩氏の提唱によつて昭和六、七年の凶作から負債の調査を初め郷藏建設を計議して村全部に六百餘の郷藏がつくられた。同縣令による郷藏貯蓄管理規程の重點は、

一、郷藏貯蓄とは農業者または之れに準ずるものが隣保共助の精神に基づき備荒金融の目的で市町村有、部落有、若くは共有その他の倉庫へ共同貯蓄する施設を云ふ、

二、郷藏貯蓄による蓄積金は郵便局、産業組合中央金庫、日本勧業銀行に預けられる、

三、郷藏貯蓄による蓄積金を及び貯蓄現物は知事の認可を受けなければ譲渡や処分をなし得ない、

四、以上の三點で大字單位に設けられてゐる、昭和八年二月縣令が公布されてから百六十三ヶ町村の中百二十三ヶ町村に五百九十六の郷藏組合が組織され棟数は既設の百九十九棟を合せて六百三十棟に達し今年中には計滿通り全部完成する、青森の全農戸數七萬三千五百四戸に對して組合員は四萬三千九百八十九戸で貯藏定數量は概一ヶ年五萬石から十萬石に達する規程が公布されてから約半年の八年十二月現在で、

概六萬四千百石 玄米千六百石 大豆四百二十石 小麦百二十石 稗四百二十八石

燕麥二十五石 茶種百五十六石 その他四百九十七石 馬鈴薯八百五十俵 貯金貸付金九萬四千三百四十圓、となつてゐるから今度の凶作に於ても有力な働きをしたことがわかる、しかも此の郷藏は共同作業場を兼ねてゐるものがあり、此の二つを巧みに運用して行くところに新しい郷藏の誕生があると云へるであらう、(終り)

・ 嶄新な流行柄豊富 ・

## 冬の中折帽子・ネクタイ

ソフト ¥2.00  
ソフワー ¥5.50  
優國産 ¥6.00  
特選セラフイック帽

ツルヤ 電話一四〇

美味で評判の  
イッキサロン  
平町 電話三五二

債券 公債 両替 金融  
**多田井質店**  
平町大工町 電話五九一番

スペインG・H・N 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
甘味葡萄酒 1・10  
御主人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(平?) 西村屋薬舗 (電?)

平町紺屋町  
**藤沼醫院**  
電 五〇七番

東神火災保險株式會社  
東京火災保險株式會社  
横濱生命保險株式會社

**河田鐵工場**  
警城代理店  
河田梅吉

營業所 福島縣平町七丁目  
電話三二九番 二九五番  
本社 東京市日本橋通り三丁目  
仙臺支店 仙臺市大町三丁目

新時 代の 要求  
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します

**平看護婦會**  
平町南町 會長 清野キヨ  
電話三〇七

御手不足の御家庭輕い御病人の付添妊婦産婦の御家庭

**耳鼻咽喉科専門**  
醫學士 鈴木正男  
平町田町(電話五八番)藤田女學校前  
入院應需 **鈴木醫院**

(警城共濟病院) 福島縣平町電話六四一 (電話六四二番)

内科 醫學博士 石山謙 郎  
小兒科 醫學士 賀一忠 郎  
産婦人科 醫學士 五十嵐雄二  
外科 醫學士 坂本眞一 郎  
皮膚科 醫學士 前澤 正 郎  
泌尿科 醫學士 山 謙 郎  
X光線科 醫學士 石 山 謙 郎  
衛生試驗所 醫學士 高 山 謙 郎  
藥局 藥劑師 鈴木本寶 雄  
事務局長 鈴木本寶 雄  
(每日午前八時より午後十時迄診療) 病室完備 入院隨意

突煙ふたく煙 程も晒に露雨

**朝日**  
石原通子

總店 平町南町  
支店 平町紺屋町

金屋商店

新設、電話二二二番  
何卒御利用の程を.....

平町紺屋町一  
**上原家政婦會**  
(産婆) 上原通子

平町田町 電話五二三番  
院長 醫學士 高久 忠  
**高久病院**

内科 小兒科  
外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

安價で効果的  
**天然加里肥**  
最も適應する作物!  
蔬菜 馬鈴薯 里芋 じゃが芋 類  
○茄果類ではトマト 茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を興へ落果を防ぎます  
天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壌を悪化する虞は絶対にありません

一俵 參拾錢 (大量取引は特に割引致します)  
**製造販賣 金成國雅**  
平町鎌田 電話六八八番

貨物自動車、の御用命に應じます

安田系統の帝國海上  
**帝國海上火災保險株式會社**  
平代理店 關内正一  
平町二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

百萬の富より健康  
此新療法で病弱を御試しなさい  
「治療代」は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施療も致します

嘘か實か百聞一見御試し下さい  
治療所 日中は 城山樂園(電話一〇九) 日没後は一丁目自宅(電話四七〇)  
醫學士 飯田近治

入院應需  
**明雲堂眼科醫院**  
平驛前 電話六六九番

●自炊の便あり●